



令和4年度 第5回企画展

家康と東海道

～どう描いた広重～

2023年1月24日(火)～4月2日(日)

Part1 1月24日(火)～2月26日(日)

Part2 2月28日(火)～4月2日(日)

主催：静岡市、静岡市東海道広重美術館(指定管理者:特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト)

協力：清見寺、静岡県立中央図書館、林香寺、豊積神社、株式会社やまだいち、久能山東照宮
静岡浅間神社

後援：NHK静岡放送局

展覧会概要

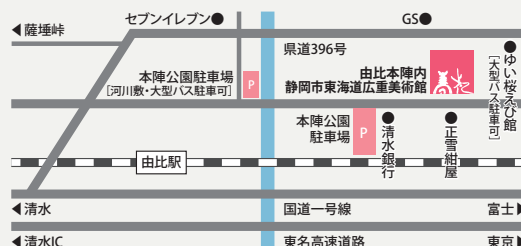
関ヶ原の戦いの勝利により、権力を強めた徳川家康がそれを盤石なものとするべく手掛けたのが、自身の居城である江戸から京坂を結ぶ「東海道」の整備でした。家康によって各宿場が制定され、整備が進んでいった街道には多くの人やものが行き交うようになり、江戸時代後半には庶民の旅ブームが起こりました。このブームを背景に生まれたのが歌川広重の『東海道五拾三次之内』(保永堂版)をはじめとする「東海道五十三次」の浮世絵シリーズ作品です。

本展では広重の「東海道五十三次」のシリーズ作品を中心に「東海道」に残る家康の足跡を紹介します。

開館時間 午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

入館料 一般520円(410円)
大学生・高校生310円(250円)
中学生・小学生130円(100円)
※静岡市在住または通学している中学生以下及び、静岡市在住の70才以上の方は無料
※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料
※()は20名以上の団体料金

アクセス **〈電車をご利用の場合〉**
JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分
〈お車をご利用の場合〉
東名高速清水ICから国道1号経由約20分
○美術館駐車場 21台(由比本陣公園 無料駐車場)



静岡市東海道広重美術館
SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

大展示室 | 家康と東海道 ～どう描いた広重～

慶長六年(1601)正月、徳川家康の「五街道整備」の第一として宿駅を設定し、伝馬継立制度を確立したことに始まる近世の「東海道」。街道の整備が進み、旅の環境も整った江戸時代後半には庶民の旅ブームを背景に東海道を題材にした広重の浮世絵『東海道五拾三次之内』(保永堂版)が刊行され、長い人気を博しました。「東海道」は広重の代表的な画題のひとつとなり、その後生涯で20種類を超える「東海道五十三次」のシリーズ作品を手掛けたといわれています。

本展ではそんな広重の「東海道五十三次」の中から通称行書東海道、隷書東海道と呼ばれる二つの東海道五十三次のシリーズ作品をそれぞれの会期で日本橋から京都までの全点を一挙に展示します。広重は家康が整備し、その後発展を遂げた東海道の風景をどう描いたのか。それぞれの宿場のある地域に残る家康のエピソードと共に広重の描いた東海道の風景をお楽しみください。

Part1: 『東海道五十三次之内』(通称:行書東海道) 全55点

天保十二～十四年(1841～1843)刊。間判錦絵横。標題が行書体の文字で書かれていることから通称「行書東海道」と呼ばれるシリーズ。



[Part1 展示作品] 歌川広重
『東海道五十三次之内 岡崎 矢はぎのはし』当館蔵



[Part1 展示作品] 歌川広重
『東海道五十三次之内 吉田 豊川 吉田橋』当館蔵

Part2: 『東海道』(通称:隷書東海道) 全55点

嘉永二～五年(1849～1852)刊。標題が隷書体の文字で書かれていることから通称「隷書東海道」と呼ばれるシリーズ。



[Part2 展示作品] 歌川広重
『東海道 一 五十三次 日本橋』当館蔵



[Part2 展示作品] 歌川広重
『東海道 四十三 五十三次 菜名 七里の渡舟』当館蔵

小展示室 | 静岡に残る家康の足跡

今川家の人質時代も含め人生の1/3を過ごした静岡の町には、家康にまつわる多くの史跡が残されています。本展では静岡の寺社などに残る家康関連資料とともにその足跡を紹介します。



[Part1 展示作品] 大蘇芳年(月岡芳年)
『本朝智仁英勇鑑 徳川内大臣家康公』
静岡県立中央図書館蔵



久能山東照宮



清見寺 (巨龍山清見興国禅寺)



静岡浅間神社



林香寺 (西湖山林香寺)

関連企画

関連企画 1：講演会「駿府と徳川家康」

徳川家康と駿府とのかかわりを三期に分けて紹介。①天正十五年(1587)からの駿府築城。②慶長六年(1601)の近世東海道の成立(府中宿と由比宿)。③大御所政治について、慶長十二年(1607)の駿府築城と駿府での諸政策についてお話しします。

- 講師：本多隆成(静岡大学名誉教授)
- 日時：2023年3月11日(土) 13:30~15:00
- 参加費：無料 ※入館料別途
- 定員：20名
- 申込：WEBサイト・電話(054-375-4454)にて申し込み(先着順 ※定員になり次第受付を終了します)



関連企画 2：当館学芸員によるギャラリートーク

- 日時：2月5日(日)、3月12日(日) 13:00~13:30
- 参加費：無料 ※入館料別途

・感染症対策のため、定員を10名とさせていただきます。
・定員を超えた場合、回数を分けての開催となります。
・ミュージアムショップにて整理券をお受取りいただき、開催時間になりましたらエントランスホールにお集まり下さい。

『家康と東海道 ～どう描いた広重～』 相互特典

下記対象期間中に、当館受付にて、静岡市美術館「東海道的美 駿河への旅」または、静岡市歴史博物館「徳川家康と駿府」のどちらかのチケットをご提示いただきますと、割引料金でご入館できます。また、静岡市美術館と静岡市歴史博物館へ当館の「家康と東海道」のチケットをご提示されますと、それぞれの館にて粗品がプレゼントされます。



静岡市歴史博物館 開館記念企画展「徳川家康と駿府」

会 期：2023年1月13日(金)～2月26日(日)

開館時間：9:00～18:00(入場は30分前まで)

※1月13日(金)は13:00～18:00

休 館 日：月曜日

※要入館料



静岡市美術館「東海道的美 駿河への旅」

会 期：2023年2月11日(土・祝)～3月26日(日)

開館時間：10:00～19:00(入場は30分前まで)

休 館 日：月曜日

※要入館料



静岡で開催の家康関連情報

久能山東照宮博物館「徳川家康公展」

会 期：2022年12月26日(月)～2023年3月21日(火・祝) 9:00～17:00(入場は15分前まで)

※会期中無休。大人400円、小・中学生150円

静岡市大河ドラマ館 開館記念特典

【特典期間】4月2日まで ※当館受付にて、来館日の押印された静岡市大河ドラマ館リーフレットをご提示されますと、美術館オリジナルグッズをプレゼント

PRESS RELEASE

Ⅰ 広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下6点のデジタルデータをご用意しております。
ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



4



5



6

□ 作品およびクレジット

- 1 展覧会ポスターイメージ …… © Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
- 2 歌川広重 …… 『東海道五十三次之内 岡崎 矢はぎのはし』静岡市東海道広重美術館蔵
- 3 歌川広重 …… 『東海道五十三次之内 吉田 豊川吉田橋』静岡市東海道広重美術館蔵
- 4 歌川広重 …… 『東海道 一五十三次 日本橋』静岡市東海道広重美術館蔵
- 5 歌川広重 …… 『東海道 四十三 五十三次 桑名 七里の渡舟』静岡市東海道広重美術館蔵
- 6 大蘇芳年(月岡芳年) …… 『本朝智仁英勇鑑 徳川内大臣家康公』静岡県立中央図書館蔵

〈使用条件〉

- ※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等をご遠慮ください。
- ※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。
- ※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。
- ※弊館での広報実績資料とさせていただきますため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

家康と東海道

～どう描いた広重～

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

FAX: 054-375-5321

E-mail: info@tokaido-hiroshige.jp

 ご希望の作品番号にチェックをつけてください

- 1 展覧会ポスターイメージ …… © Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
- 2 歌川広重 …… 『東海道五十三次之内 岡崎 矢はぎのはし』静岡市東海道広重美術館蔵
- 3 歌川広重 …… 『東海道五十三次之内 吉田 豊川吉田橋』静岡市東海道広重美術館蔵
- 4 歌川広重 …… 『東海道一 五十三次 日本橋』静岡市東海道広重美術館蔵
- 5 歌川広重 …… 『東海道 四十三 五十三次 桑名 七里の渡舟』静岡市東海道広重美術館蔵
- 6 大蘇芳年(月岡芳年) …… 『本朝智仁英勇鑑 徳川内大臣家康公』静岡県立中央図書館蔵

貴社名:

媒体名:

ご担当者名:

TEL:

FAX:

E-mail

画像到着希望日: 月 日

掲載予定日(コーナー名): 月 日

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展できませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像トリミングや別の画像との合成、文字乗せ等は遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただきます。後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

本美術館及び展覧会、イベント等をご紹介いただく際は、ご連絡をお願いします。

TEL: 054-375-4454 FAX: 054-375-5321 Mail: info@tokaido-hiroshige.jp